



不登校の子ども・保護者を支援する

教育支援センター

「鯖江チャイルド」のご案内

子どもたちが
安心してありのままの自分でいられる
心の居場所でありたい
自分らしさを見つけ 自信をもって 自分の足で
未来に向かって歩き出せるように
生きる力を育む場所でありたい
そんな思いで 子どもと保護者に寄り添い
一人ひとりに合わせて
学校復帰や社会的自立に向けたお手伝いを
しています

鯖江市教育委員会

ここではどんな活動をするの？

子どもの活動支援

- ・自分で考え自分で決めて行動する
- ・小さな集団の中で人とのかかわりを経験
- ・自分らしさに気づき、互いのよさを認め合う
- ・自立に向けて生活リズムを整える

家庭との連携

- ・定期的な教育相談
- ・電話、メール等での連絡や相談
- ・家庭訪問
- ・「保護者のつどい」の実施
(保護者どうしのフリートーク
講演会など)

- ・学習活動
- ・体験活動
(畑、調理実習、プチ遠足)
- ・運動、ゲーム
- ・eスポーツ
- ・創作活動 など

学校との連携

- ・定期的な連絡、情報共有
- ・支援会議の実施
- ・出席状況の報告
- ・登校支援
- ・復帰後の継続的な支援



関係機関との連携

- ・教育施設
- ・医療・福祉関係機関
- ・民間施設 他



ライフパートナー
心のパートナーの派遣
大学生が
話し相手、遊び相手として活動
子どもたちの自立を支援

スタッフ

- 教育相談員
- スクールカウンセラー(SC)
- スクールソーシャルワーカー(SSW)
- 自立支援員(特別支援教育)



活動日・時間

<開室日及び開室時間>

毎週 月曜日～金曜日

午前の部 9:00～12:00

午後の部 13:00～16:00

祝日や夏休み、冬休み、春休みは閉室

<通室方法>

保護者送迎

中学生は自力での通室も可

対 象

- ・鯖江市の小、中学校に在籍する不登校等の児童生徒
- ・本人や保護者が入室を希望し在籍校の校長が入室を適当と認める児童生徒

鯖江チャイルドへの通室は、校長の承諾により、指導要録上の出席扱いとなります。

通室までの流れ

相談申込み

直接電話(0778-52-5530)で連絡するか、学校の先生を通じて相談の申込みをします。

入室相談

まずは保護者と面談し、子どもの状況や支援の方法について相談します。

見 学

次に本人が活動場所を見学し、通室を検討します。

通室申込み

申込み関係書類を提出します。
(保護者の相談のみの場合も提出)

通室開始

最初は30分から始め、徐々に延ばしていきます。

教育相談の継続

通室しているに子どもの状況や支援、家庭での対応等について教育相談を行います。子どもの通室がない場合でも、継続して保護者の相談をしていきます。



Q&A

Q 毎日通室しないといけないのですか？

A 通室日や通室時間は一人ひとり違います。それぞれの状況に合わせて、無理のない時間で利用できます。

Q ルールや約束事はありますか？

A 学校のような校則はありませんが、一人ひとりが安心・安全に過ごせるように守ってほしいことはあります。また、運動靴や活動しやすい服装をおすすめします。

Q 利用料金はいくらですか？

A 市の施設なので基本的にお金はかかりません。

Q 学校と連携しているのですか？

A 保護者と相談しながら、必要な事柄について学校と情報交換をしたり登校支援を行ったりします。また通室した日は、出席扱いとなり、日数を報告します。

Q 子どもは通室しなくても、親だけが鯖江チャイルドに相談に行くことはできますか？

A もちろんです。登校をしがる、休みが増えてきたなど、家での対応や支援、ご心配なことは何でもご相談ください。

アクセス

教育支援センター「鯖江チャイルド」

〒916-0022

福井県鯖江市水落町2丁目24-2

ユーカーさばえ内

TEL 0778-52-5530

メール sy-child@sabae.ed.jp

ホームページ

<http://bit.ly/2oul6KH>



入室相談、見学は
随時行っています。
お気軽にお問合せ
ください。